



#彩の国けんけつ NEWS!!



こんにちは!! 埼玉県立常盤高等学校 看護科 JRC(青少年赤十字)部です! 常盤高校は、5年間で看護師を育成する専門高校です♪未来の看護師である私たちから、埼玉県民の皆さんへ献血の情報をお送りします!!

テーマ: 実際に献血ルームに行ってみた! in 川越クレアモール献血ルーム



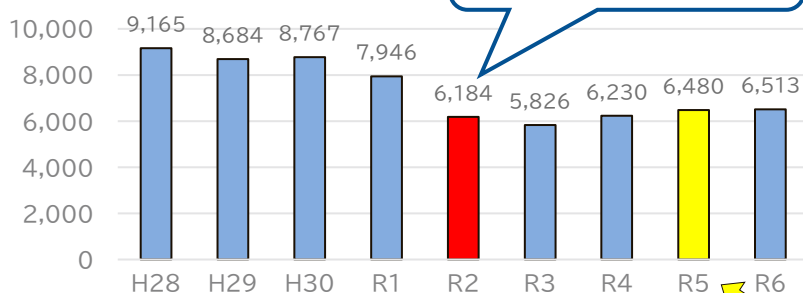
6月8日に JRC 部の活動として、川越市にある川越クレアモール献血ルームに行き、献血をした高校生や職員の方にインタビューをしました!
そして、実際に献血をしてきました! インタビューの内容と献血の様子をご紹介します!

JRC 部 今年の目標

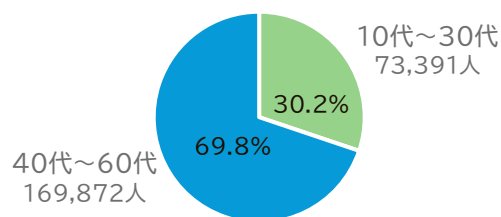
若い人(高校生)の献血者を増やす! ~高校生の献血者数、献血している割合を増やす~

○高校生の献血者数の現状

埼玉県の高中生献血者数の推移(人)



R6年度埼玉県年代別献血者数



高校生の献血者数は新型コロナウイルスの影響で大幅に減少し、5類移行後も戻っておらず、40代~60代の献血者に頼っている状況です。
そのため、加齢や病気により40代~60代の人々が献血できなくなると、献血に協力してくれる方が減少してしまう心配があります。
だからこそ、高校生の献血者数を増やすことが重要なのです。



○献血をしていた高校生へインタビュー

Q1	献血は何回目ですか?	2回目です。
Q2	献血を続ける理由は何ですか?	空いた時間で立ち寄れるからです。
Q3	今日はどのタイミングで来ましたか?	部活帰りで。
Q4	周りに献血をしている人はいますか?	部活内に献血をしている人はいないです。
Q5	どうしたら高校生の献血者数を増やせるとおもいますか?	献血は不安、注射が嫌いという思っている人が多いから、 <u>不安を取り除いてあげたら</u> いいと思います。

お答えいただき、ありがとうございました!



実際に川越クレアモール献血ルームで行っている高校生の献血者数を増やすための取り組みを紹介!

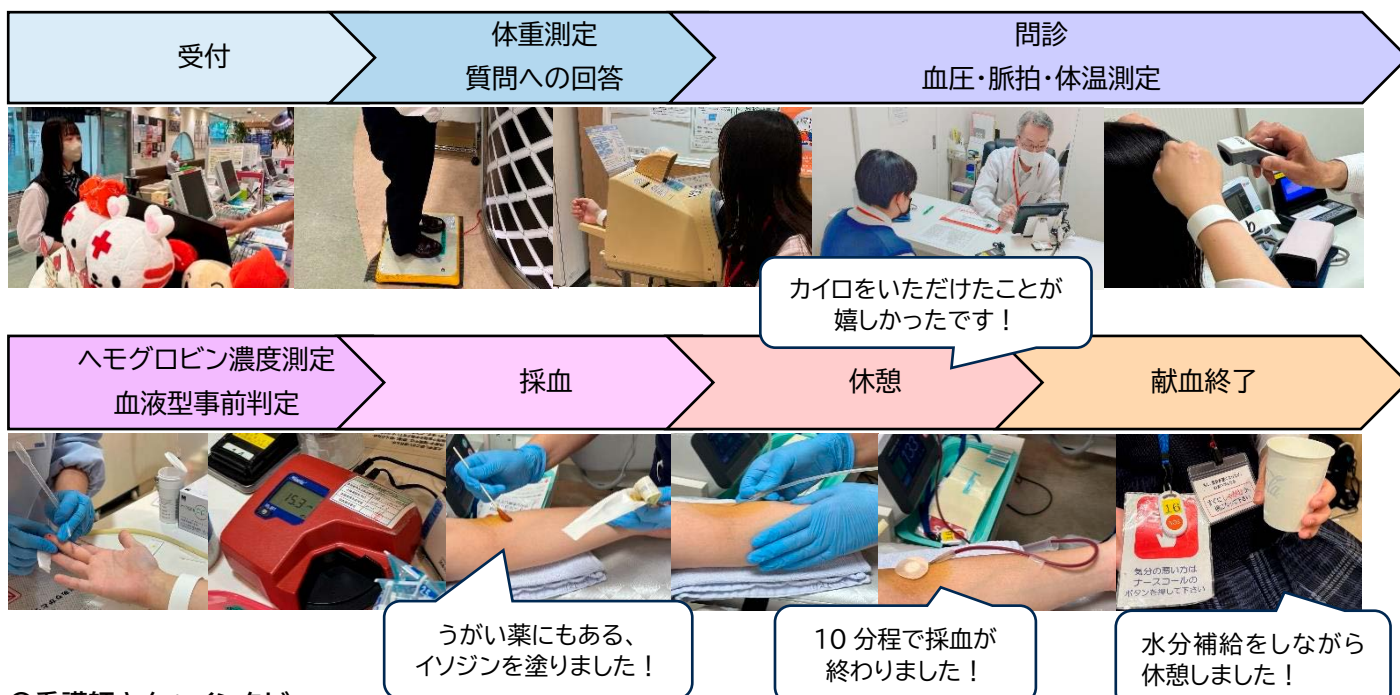


自分の高校の枠に星のシールを貼り、星空を作ろう!という企画☆
この取り組みは、高校生の献血を盛り上げるために始まりました。
小江戸の星空がイメージされています。

裏へつづく

献血してみた!

○初めて献血してみた！



○看護師さんへインタビュー

Q1	針を刺される、という恐怖心をなくすために意識していることは何ですか？	緊張を和らげる雰囲気作りを行っています。時事ネタや献血の動機などを聞き、和やかにしています。針を見て緊張すると言われるときは、針をタオルで隠したりします。 タオルには腕を温める効果も！⇒	
Q2	途中で辞退する人はいますか？	針を刺すときに、緊張して気分不良を訴えたり直前でキャンセルする方もいます。その時はすぐにやめることもできるので、安心してください。	
Q3	献血後、体調が悪くなる人はどのくらいいますか？ また、どう対応しますか？	一時的な気分不良は全体の 1%程度 です。 夏の汗をかく時期や年末年始など、 疲れを感じる時期 に多いです。 身体の異変を感じた方には、 寝かせてから足を上げ、頭に血液が回るように します。症状によっては点滴をする場合もあります。	
Q4	採血が早く終わったのはなぜですか？	指先が温かく、血流が良いこと、血管が太いこと、血圧が高いことが関係しています。	

○感想

看護師さんに質問をしたり、実際の献血の様子を見たりすることで、次回訪れる際の不安を大きく減らすことができました。
今後は部活動以外の友人も誘って一緒に献血に協力し、より多くの人に献血の大切さを伝えていきたいと思っています。



献血前は針や採血の恐怖で緊張していましたが、実際は痛みも一瞬で、安心して受けることができました。この経験から献血は怖くないと実感しました。
今後は献血の大切さや安心感を周囲に伝え、より多くの人が一歩を踏み出せるように貢献したいです。

私達も常盤高校の枠に★のシールを貼ってきました！

○編集後記

最後まで、お読みいただきありがとうございました。
今回は献血ルームに行き、そこで学んだ内容や実際に体験したことを紹介しました。
献血は怖くないものだと感じてもらえたらうれしいです！
そして、取材にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！

9月6日(土)常盤高校の文化祭で、JRC 部は献血ルームを再現します。
針は刺さないので安心です！献血に関する疑問もここで解消できます。
ぜひお越しください♪

感想やリクエストをいただけると励みになります！
埼玉県赤十字血液センター総務課企画係 st-kikaku@kts.bbc.jrc.or.jp

文化祭来てね♪
常盤高校文化祭の
事前申し込みフォームはこちらから！

